

004 TICA

題名	著者	コメント	評価
感染 (小学館文庫)	仙川環	再婚した外科医の夫の息子が誘拐され殺害されたのちに夫は失踪。夫を探すうちにウィルス研究医の妻は続発する幼児誘拐殺人事件とそれに関係する臓器移植の問題に辿り着く。死んでしまった夫に訊きたいことを抱えて生きる妻は切ない。自分で出した結果が正解と認められるよりはいいのかな。。	☆☆
死亡推定時刻 (光文社文庫)	朔立木	読んだことないはずなのに、知ってると思ったらテレビドラマでみてた。本の方は裁判に重点をおいていてノンフィクションみたいだった。	☆☆
真相 (双葉文庫)	横山秀夫	息子を殺された父親が犯人の逮捕によって知るよい子だった息子のもうひとつの顔。息子が生きていればたいしたことじゃないのに(死ぬ事に比べたらどうってことない) 亡くなってるから親は愕然としてしまう。「真相」「18番ホール」など、事件の奥に隠された物語を5編。	☆☆☆
そのケータイは XX (エクスクロス) で (宝島文庫)	上甲宣之	人里離れた閉鎖的な村に旅行に行った女の主人公が生き神にされそうになる。といってもゴムゴムの実を食べたように何をされても死なない相棒がいたりして重いどろどろした話にはならない。ケータイで指示をして助けてくれてきた男に絶体絶命のピンチのときに再び助けられ初めて顔をみる。ケータイの会話だけでその男を好きになっていた主人公はそのギャップに驚き、なんと銃弾を男に向かって発射させてしまう。人間は顔だってお話でした。	☆☆



ラーメンズ

『つくるひと 凸』太田出版

クイックジャパンの連載をまとめた本。小林賢太郎が対談で、片桐仁が体験を担当。対談相手を知っていたのは料理人の小林ケンタロウくらいだった。



『Hana—Usagi 4』講談社

小林賢太郎の漫画本。

私の理想のひとつ、漫画の描ける人という項にも当てはまっちゃう。

素晴らしすぎる、小林賢太郎！

ラーメンズファンはこの漫画のキャラで消しゴムハンコ作ったり、刺繍をしたりしてる。

私もビーズで編みたいけど、それには織り機の技術を習得しないと！と！

<<DVD>>

①ラーメンズDVDBOX

『CHERRY BLOSSOM 3 4 5』『STUDY』『CLASSIC』『ATOM』

ステージのライブDVD、4本。

伏線っぽい会話があとから生かされてないなと思ったら、販売の都合上カットされたそう。綺麗な手で劇的にうまいマジックを披露して、マジックの種明かししちゃったのもDVDにはなっていないんだって。残念。やっぱナマで見なさいってことね。

②『小林賢太郎プロデュース公演 LENZ』

大正時代の図書館で起きた本の消失事件をテーマに、小林賢太郎扮する書生が謎を解いていく。ラーメンズの活動とは別にKKPという演劇集団で、5人だけの舞台。

③『小林賢太郎プロデュース公演 PAPER RUNNER』

小林賢太郎はつくるひとに徹底してしまって、最後の挨拶に浮輪をつけて出てきただけだったので、見ながらうとうとしてしまった。ラーメンズファンとしちゃこれじゃだめじゃんっ！小林賢太郎ファンとしてはどおでしょ。プロデュースなんだからやっぱだめちゃんっ！ね。

④『小林賢太郎プロデュース公演 SWEET 7』

癖のある3人のパティシエがお店の再建を賭けて智恵を絞る7日間。小林賢太郎は最初と最後に出てくるだけ。これじゃだめだと知ってはいてもつい寝て…しまいそうに…。

やっぱプロデュースよりラーメンズとしての小林賢太郎がいいなあ。